

第 22 号 2007/2/23



ひまわりふぁみりーかるた written by Daisuke

白山合宿およびワークショップに参加された方、お疲れ様でした。名古屋から総勢 15 人、大阪から 1 人と北陸以外の地域からも多数参加者が参加して、総勢 60 人以上の人が集まりました。去年感じた男性パワーを今年も感じました。

今までヒッポといえはお母さんが主役でした。もちろんそれは今でも変わっていないと思います。しかしながら、お父さん達男性陣はヒッポに参加するまでが大変ですが、ハマってしまえばお母さん達よりフットワークも軽く、一気に乗ってしまうパワーがあります。

またほぼお父さんが参加している家族は、家族みんなでヒッポしている事が多いのです。お父さんが乗っていると、家族みんなが乗ってくるし、喋れるようになるスピードも速いと思います。ハルちゃんが先日のひまわりふぁみりーに、娘さんを連れてきたらしいですが、そういう第一歩が非常に重要ですね。

メーリングリストにも書きましたが、合宿の最後に名古屋のグレちゃんから熱いエールをもらいました。

- ・ **大輔がもっと話せるようにならなければならない、お父さんでもここまで出来るって見せつけなきゃいけないぞー。そして家族でやっているとすごいつことを見せつけなきゃ！**
- ・ **みんなでヒッポをする楽しさ楽ちんさを共有しなきゃ！←名古屋ではオドロキ 18 番はどこへ行っても歌ってくれたぞー。**
- ・ **紙芝居は 100 回以上しなさい。みんなが嫌がってもしなさい、そのうちにみんなが言葉をくれるから増える！**
- ・ **ぜひメンバーの青少年達をアメリカに送りなさい、一生に一度しか行けない、その多感な思春期は一度しかない！よく家族で話し合うように説得しなさい。**
- ・ **来年はもっとたくさん北陸のメンバーを呼んでください！**

僕自身、たくさん喋れるようになりたいと思っています。みんなも名古屋のグレちゃんみたいに金沢の〇〇って呼ばれるぐらいになりたいですねー。

でも名古屋の人たちが特別な事をしている訳ではないと思います。

合宿を通して再度思ったのですが、みんなでヒッポをする楽しさをもっとみんなにも知ってもらいたいですね。例えば、ドラスピーチェの歌みたいな感じに色んな言葉が話せるようになるといいと思いませんか？正直あの歌の最後の部分は自分には意味が分かりません。でもいいじゃないですか！歌えれば！

普段している挨拶も同じようなものですかねー。段々と意味が分かるようになっていく。

いつも昔話になるのですが、新宿ファミリーの12年前のインドネシア語はまさにそうだったと思います。3人の交流の話をみんなで何十回としました。同じ事を繰り返し行っていたのです。それを継続していたらいつの間にかインドネシア語が話せるようになり、分かるようになった。ひまわりふぁみりーでもこれしたいなー。

もうすぐというかこれを書いている現段階で、後2文ぐらいでオドロキ18番完走です。ぜひぜひ、ひらりみたいに一緒に歌う人いませんか？まーどこでもいいのだろうけど、みんなでやるということが楽チンに出来る秘訣ではないでしょうか？

話は変わりましたが、合宿のテーマとして歌った新CDのイチロー君スペイン語。大人対子供の真っ暗体験などなど。自分としては本当に良かったなーと思いました。さんちゃん曰く「メキシコのスペイン語だー」ぜひみんなで聞いてみてください。

名古屋や大阪や東京など、刺激を求めて行きたいという方も大歓迎です。一緒に行ければ行きたいし、駄目でも今回の合宿みたいな機会に、出来る限りたくさんの人を自分が呼んできたいと思います。もちろん近隣には他のファミリーがあります。福井、富山、加賀、小松などのファミリーもちろんだいたいファミリーにもぜひ行ってみましょう。新しい発見や刺激がありますよ。

結局は一步踏み出すしかないのですよねー。受動的な態度では言葉は話せません。能動的になろう！

家庭の男性陣を巻き込みましょう。ふぁみりーではメンバーみんな同じことに向かってヒッポしませんか？一步を踏み出そう！

以上

さんちゃん：090-4687-5277

大輔：090-2121-0582

Tel&Fax：076-262-0148

